

体験入学・オープンスクール・見学会について

「百聞は一見に如かず」ということわざを知っていますか？



意味は、
百回聞くよりも、
たった一度でも自分の目で
見たほうが確かだということです。

大阪府下には多くの学校があります。
その中で、あなたが進学を考えたとき、
気になる学校・興味ある学校・どんな
学科で何の学習をするのかなど。

名前は聞いたことがある学校・お兄ちゃんやお姉ちゃんが卒業した学校など、いろいろな学校があります。

いろいろ考えて高校を選び入学した後で、自分が思っていた学校と違ったら戸惑いますよね。このようなことを少なくするために、高等学校をよく知ったうえで進学できれば、より良い高校生活をスタートさせることが出来ると思いませんか。

高等学校をよく知るには「百聞は一見に如かず」。

まず自分の目で見るのが大切です。そのために体験入学やオープンスクール・見学会などに参加してください。

気になる学校があれば保護者と相談し、実際に自分の目で見て情報を得てください。



参加に関しては、生徒のみで参加するもの・保護者と生徒の両方参加できるもの。土曜日や日曜日で保護者の引率が必要なものなど、いろいろな形があります。

高校の授業が体験できるもの・校舎や設備を見学するもの・クラブに参加できるもの・高校での授業カリキュラムや進学状況などのお話を聞く説明会・高校生の授業を参観するものなど内容も様々です。



高校の先生方は中学生向けの体験入学実施に向けていろいろな準備をしています。いろいろな高等学校や専修学校等から届いている案内やパンフレットを教室に配りますので注意事項をよく読んで、最新情報を手に入れて下さい。

同じ日にいくつもの高校の体験入学が実施され、重なる場合がありますので、参加したい高校をよく考えて選んで下さい。

(全ての高校を紹介できるわけではありません。ご了承下さい。)

公立高等学校の体験授業は一般的に申し込みが必要です

体験授業が実施される場合、参加希望コースのアンケートがあります。中学校に申込用紙が届いたら「進路通信」でお知らせしますので担任の先生に申し出て用紙をもらい、必要事項を記入し各自で申し込んだり、中学校まとめて申し込んだりしますが、最近は各自で高校ホームページから申し込む場合が増えています。

(大阪府下全ての案内が届くわけではありませんので大阪府教育委員会のホームページや各高等学校のホームページで確認して下さい。)



私立高等学校・専修学校

体験入学は各自で申し込みます

個人で申し込む場合がほとんどです。ポスターやビラでお知らせしますので、各自で高校の指示通り申し込み、参加して下さい。

(申し込みが必要な場合で、中学校に申し込み用紙が届いている場合はお知らせします。)

体験入学・オープンスクール・見学会 参加についての注意事項

- ① 五中の規則・社会のルールを守って参加しましょう。
- ② 遊び半分で参加しない。(友達の付き添いはダメ)
- ③ 必ず保護者と相談し、期日を守って申し込みをして下さい。
- ④ 申し込んだ限り簡単に欠席できません。責任もって参加して下さい。
- ⑤ 服装は五中の制服で参加します。かばんは五中指定のリュックを使用して下さい。(特別に体操服など高校から指示があった場合は、指示に従って準備して下さい。)

※体験等申し込みに関する注意

- ・家庭にFAXが無い場合はコンビニ等を利用して下さい。
- ・郵送の場合は締め切り日までに届くよう、余裕を持って投函(とうかん)して下さい。
- ・記入漏れが無いように申込用紙は丁寧に記入して下さい。
- ・中学校名は松原市立松原第五中学校と正式名で記入して下さい。